

町政功労賞受賞者の声

町政功労賞を受けられた3名の方の声を掲載します。受賞された方々は受賞の喜びと感謝の意を示すとともに、安平町のために今後も取り組んでいきたいと力強く決意を語ってくれました。



受賞の挨拶をする
吉田照哉氏



平成21年度 町政功労賞等表彰式

伝達式を終えて

真保生紀さん

先日、不調を感じ救急車で病院に運ばれました。検査を終えた帰り道、人生にはさまざまなことがあると感じました。

これまで自分の夢に向かって歩んできたと思います。町政功労賞という光栄な賞をいただき感謝するとともに、ポケテ近所にご迷惑をかけないように健康に気をつけながら、町のPRと発展のために今後も頑張っていきたいと考えています。本日は本当にありがとうございました。



吉田照哉さん

亡くなった父と共に世界の馬づくりを目指し、国内外の一流の血脈を受け継ぐ有名種牡馬や繁殖馬を多く生産、育成してきました。

このたびは、町政功労賞という温かい賞をいただきありがたく存じています。今後も、スタッフや各方面の関係者と連携を図りながら、良い牧場を築き、皆様の期待に応える優れた競走馬を育てていきたいと思っています。



菊池 晃さん

多くの病院で勤務し、医師としての研修を深めてきました。地元に戻り、父の病院で働くことになり現在、病院経営を引き継いでいます。

患者の治療を行う一方、多くの方々と安平町の地域医療の充実を目指して取り組んできました。町政功労賞をいただくに当たり、これまでの実績が皆様に評価されたことに感謝しています。今後も、町民の方の健康の保持増進を図っていきたいと考えています。



平成21年度 町政功労賞等表彰式



前列左から西元令子、小笠原愛子、吉田照哉夫人、吉田照哉、瀧町長、真保生紀、菊池 晃、工藤芳男、磯部正宏（教育委員）。後列左から高野悟、八木隆夫、宮下政信、西田 孝、三上直克、中村幸三、柚賀義治、高山正志、片倉芳春。※敬称略